

八丈高校 園芸科 通信

2020年10月26日号

園芸科では学習の一環として6次産業化に取り組んでいます。3年生の授業で、トマトの栽培、トマト果汁を原料とした加工品の製造・販売を行いました。

※「6次産業化」とは、農業を1次産業(栽培)としてだけでなく、加工などの2次産業、さらにはサービスや販売などの3次産業まで含め、1次から3次まで一体化した産業として農業の可能性を広げようとするもの。
($1 \times 2 \times 3 = 6$ で「6次産業化」)



3年生の1学期の実習でトマトを栽培しました。

ハウスの中は40℃近くにもなることもあり、栽培が一生懸命でした。



収穫したトマトをピューレにしました。二重釜で煮詰め、パルパーフィニッシャーで種子や果皮を取り除きます。この日は17kgのピューレができました。



パンは校内販売し、すぐに完売しました。次はどんな加工品を作るかみんな考えています。

トマトの皮を剥き、ピューレにしました。生地を練り、ロールパンの成形をしました。

